

2025年度卒業生・卒業生就職先アンケート集計結果(まとめ)

2025年9月17日

1. 卒業生アンケート集計結果

アンケート対象者 2021年9月～2024年3月の間に卒業された方 2145人 ※
アンケート回答数 168件 (回答率7.8%)
アンケート回答期間 2025年8月5日(火)～2025年8月31日(日)
※キャリア支援センターが連絡先を把握している企業に在籍する卒業生

I. 基本情報

(1)卒業年次

	回答数	比率
2021年9月以前	12	7.1%
2022年3月	35	20.8%
2022年9月	0	0.0%
2023年3月	50	29.8%
2023年9月	2	1.2%
2024年3月	69	41.1%
合計	168	100.0%

(2)所属していた学部 ※任意回答

	回答数	比率
商経学部・商学科	60	35.9%
商経学部・経済学科	28	16.8%
商経学部・経営学科	14	8.4%
政策情報学部	8	4.8%
サービス創造学部	31	18.6%
人間社会学部	19	11.4%
国際教養学部	7	4.2%
合計	167	100.0%

(3)現在の職業(業種)

	回答数	比率
農林・水産	0	0.0%
建設・住宅	14	8.3%
製造(食品)	2	1.2%
製造(機械)	3	1.8%
製造(電子・電気)	1	0.6%
製造(薬品・科学)	0	0.0%
製造(その他)	9	5.4%
エネルギー(電力・ガス)	1	0.6%
商社	16	9.5%
物流	8	4.8%
流通・小売	19	11.3%
金融	11	6.5%
不動産	7	4.2%
ホテル・旅行	1	0.6%
飲食	1	0.6%
医療	2	1.2%
福祉	5	3.0%
教育	0	0.0%
レジャー	0	0.0%
情報・通信	32	19.0%
コンサル・調査	1	0.6%
広告・出版・マスコミ	5	3.0%
その他サービス業	23	13.7%
公務・官公庁	1	0.6%
アルバイト・フリーター	0	0.0%
無職・家事手伝い	0	0.0%
その他	6	3.6%
合計	168	100.0%

Ⅱ. 千葉商科大学での学生生活で身についたと思うこと

本学では、学位授与方針の中で、卒業時まで身に付けるべき力を「高い倫理観」「幅広い教養」「専門的な知識・技能」の3つと定めています。本学での大学生活を通じて、それらが身についたと思われますか。

①社会規範意識・誠実さ(「高い倫理観」の能力要素)

	回答数	比率
身についた	72	42.9%
どちらかと言えば身についた	86	51.2%
どちらかと言えば身につかなかった	9	5.4%
身につかなかった	1	0.6%
合計	168	100.0%

①で「身についた」「どちらかと言えば身についた」を選んだ方は、具体的にどのような活動を通じて、社会規範意識・誠実さが身に付いたと思いますか？※複数回答可

	回答数	比率
授業(ゼミ除く)	80	47.6%
ゼミ	107	63.7%
資格取得活動	15	8.9%
学生自治会・部活動・サークル	25	14.9%
その他の学内活動	15	8.9%
国際交流活動(海外研修・海外留学含む)	6	3.6%
ボランティア活動	5	3.0%
就職活動	32	19.0%
学外活動(アルバイト含む)	48	28.6%
その他	0	0.0%

①で「身についた」「どちらかと言えば身についた」を選んだ方は、仕事をする上で社会規範意識・誠実さがどの程度役立っていますか。

	回答数	比率
役に立っている	92	58.2%
どちらかと言えば役に立っている	64	40.5%
どちらかと言えば役に立っていない	2	1.3%
役に立っていない	0	0.0%
合計	158	100.0%

②主体性・責任感(「高い倫理観」の能力要素)

	回答数	比率
身についた	63	37.5%
どちらかと言えば身についた	89	53.0%
どちらかと言えば身につかなかった	14	8.3%
身につかなかった	2	1.2%
合計	168	100.0%

②で「身についた」「どちらかと言えば身についた」を選んだ方は、具体的にどのような活動を通じて、主体性・責任感が身に付いたと思いますか？※複数回答可

	回答数	比率
授業(ゼミ除く)	70	41.7%
ゼミ	102	60.7%
資格取得活動	14	8.3%
学生自治会・部活動・サークル	22	13.1%
その他の学内活動	14	8.3%
国際交流活動(海外研修・海外留学含む)	3	1.8%
ボランティア活動	3	1.8%
就職活動	27	16.1%
学外活動(アルバイト含む)	48	28.6%
その他	0	0.0%

②で「身についた」「どちらかと言えば身についた」を選んだ方は、仕事をする上で主体性・責任感がどの程度役立っていますか。

	回答数	比率
役に立っている	97	63.8%
どちらかと言えば役に立っている	51	33.6%
どちらかと言えば役に立っていない	4	2.6%
役に立っていない	0	0.0%
合計	152	100.0%

③チャレンジ精神・実践力(「高い倫理観」の能力要素)

	回答数	比率
身についた	65	38.7%
どちらかと言えば身についた	89	53.0%
どちらかと言えば身につかなかった	11	6.5%
身につかなかった	3	1.8%
合計	168	100.0%

③で「身についた」「どちらかと言えば身についた」を選んだ方は、具体的にどのような活動を通じて、チャレンジ精神・実践力が身に付いたと思いますか？※複数回答可

	回答数	比率
授業(ゼミ除く)	68	40.5%
ゼミ	98	58.3%
資格取得活動	19	11.3%
学生自治会・部活動・サークル	25	14.9%
その他の学内活動	12	7.1%
国際交流活動(海外研修・海外留学含む)	7	4.2%
ボランティア活動	4	2.4%
就職活動	32	19.0%
学外活動(アルバイト含む)	46	27.4%
その他	1	0.6%

③で「身についた」「どちらかと言えば身についた」を選んだ方は、仕事をする上でチャレンジ精神・実践力がどの程度役立っていますか。

	回答数	比率
役に立っている	71	46.1%
どちらかと言えば役に立っている	80	51.9%
どちらかと言えば役に立っていない	3	1.9%
役に立っていない	0	0.0%
合計	154	100.0%

④相互理解・コミュニケーション能力(「高い倫理観」及び「幅広い教養」の能力要素)

	回答数	比率
身についた	87	51.8%
どちらかと言えば身についた	71	42.3%
どちらかと言えば身につかなかった	7	4.2%
身につかなかった	3	1.8%
合計	168	100.0%

④で「身についた」「どちらかと言えば身についた」を選んだ方は、具体的にどのような活動を通じて、相互理解・コミュニケーション能力が身に付いたと思いますか？※複数回答可

	回答数	比率
授業(ゼミ除く)	71	42.3%
ゼミ	113	67.3%
資格取得活動	7	4.2%
学生自治会・部活動・サークル	27	16.1%
その他の学内活動	12	7.1%
国際交流活動(海外研修・海外留学含む)	7	4.2%
ボランティア活動	6	3.6%
就職活動	26	15.5%
学外活動(アルバイト含む)	59	35.1%
その他	1	0.6%

④で「身についた」「どちらかと言えば身についた」を選んだ方は、仕事をする上で相互理解・コミュニケーション能力がどの程度役立っていますか。

	回答数	比率
役に立っている	92	58.2%
どちらかと言えば役に立っている	62	39.2%
どちらかと言えば役に立っていない	4	2.5%
役に立っていない	0	0.0%
合計	158	100.0%

⑤ 普遍的な知識・技能(「幅広い教養」の能力要素)

	回答数	比率
身についた	62	36.9%
どちらかと言えば身についた	87	51.8%
どちらかと言えば身につかなかった	18	10.7%
身につかなかった	1	0.6%
合計	168	100.0%

⑤で「身についた」「どちらかと言えば身についた」を選んだ方は、具体的にどのような活動を通じて、普遍的な知識・技能が身に付いたと思いますか？※複数回答可

	回答数	比率
授業(ゼミ除く)	116	69.0%
ゼミ	95	56.5%
資格取得活動	11	6.5%
学生自治会・部活動・サークル	14	8.3%
その他の学内活動	4	2.4%
国際交流活動(海外研修・海外留学含む)	4	2.4%
ボランティア活動	2	1.2%
就職活動	17	10.1%
学外活動(アルバイト含む)	37	22.0%
その他	0	0.0%

⑤で「身についた」「どちらかと言えば身についた」を選んだ方は、仕事をする上で普遍的な知識・技能がどの程度役立っていますか。

	回答数	比率
役に立っている	60	40.3%
どちらかと言えば役に立っている	81	54.4%
どちらかと言えば役に立っていない	8	5.4%
役に立っていない	0	0.0%
合計	149	100.0%

⑥ 専門的な知識・技能(「専門的な知識・技能」の能力要素)

	回答数	比率
身についた	58	34.5%
どちらかと言えば身についた	84	50.0%
どちらかと言えば身につかなかった	20	11.9%
身につかなかった	6	3.6%
合計	168	100.0%

⑥で「身についた」「どちらかと言えば身についた」を選んだ方は、具体的にどのような活動を通じて、専門的な知識・技能が身に付いたと思いますか？※複数回答可

	回答数	比率
授業(ゼミ除く)	99	58.9%
ゼミ	92	54.8%
資格取得活動	18	10.7%
学生自治会・部活動・サークル	10	6.0%
その他の学内活動	2	1.2%
国際交流活動(海外研修・海外留学含む)	3	1.8%
ボランティア活動	2	1.2%
就職活動	8	4.8%
学外活動(アルバイト含む)	22	13.1%
その他	0	0.0%

⑥で「身についた」「どちらかと言えば身についた」を選んだ方は、仕事をする上で専門的な知識・技能がどの程度役立っていますか。

	回答数	比率
役に立っている	53	37.3%
どちらかと言えば役に立っている	77	54.2%
どちらかと言えば役に立っていない	11	7.7%
役に立っていない	1	0.7%
合計	142	100.0%

Ⅲ. 本学に対するご意見等

自由記述のため割愛

2. 卒業生就職先アンケート集計結果

アンケート対象者 2021年9月以降に本学卒業生を採用された企業・団体 942社 ※
アンケート回答数 181件（回答率19.2%）
アンケート回答期間 2025年8月5日（火）～2025年8月31日（日）
※キャリア支援センターが連絡先を把握している企業

I. 回答いただいた企業・団体の基本情報

(1)従業員・職員数

	回答数	比率
1～50人	5	2.8%
51～100人	4	2.2%
101人～300人	41	22.7%
301～500人	25	13.8%
501～1000人	33	18.2%
1001人以上	73	40.3%
合計	181	100.0%

(2)業種

	回答数	比率
農林・水産	0	0.0%
建設・住宅	5	2.8%
製造（食品）	6	3.3%
製造（機械）	3	1.7%
製造（電子・電気）	1	0.6%
製造（薬品・科学）	1	0.6%
製造（その他）	11	6.1%
エネルギー（電力・ガス）	2	1.1%
商社	26	14.4%
物流	11	6.1%
流通・小売	28	15.5%
金融	11	6.1%
不動産	9	5.0%
ホテル・旅行	4	2.2%
飲食	1	0.6%
医療	3	1.7%
福祉	4	2.2%
教育	1	0.6%
レジャー	0	0.0%
情報・通信	30	16.6%
コンサル・調査	1	0.6%
広告・出版・マスコミ	4	2.2%
その他サービス業	17	9.4%
公務・公官庁	2	1.1%
その他	0	0.0%
合計	181	100.0%

(3)現在の千葉商科大学卒業生の在籍者数（2019年4月以降採用かつ現在在籍中の者のみ）

	回答数	比率
1人	77	42.5%
2～9人	83	45.9%
10～19人	12	6.6%
20～49人	2	1.1%
50人以上	0	0.0%
いない	7	3.9%
合計	181	100.0%

Ⅱ. 千葉商科大学卒業生の印象、本学に求めることなど

本学では、学位授与方針の中で、卒業時まで身に付けるべき力である「高い倫理観」「幅広い教養」「専門的な知識・技能」を「CUC 3つの力」として定めるとともに、「CUC 3つの力」を構成する能力要素を「CUC 6つの能力要素」として定めています。本学卒業生は、それらが身についていると思われますか。

①社会規範意識・誠実さ(他者に配慮し、社会規範やマナーを尊重し、倫理的判断に基づいて決定し、行動する力):「高い倫理観」の能力要素

	回答数	比率
身につけている	120	66.3%
どちらかと言えば身につけている	56	30.9%
どちらかと言えば身につけていない	4	2.2%
身につけていない	1	0.6%
合計	181	100.0%

①社会規範意識・誠実さは、仕事をする上でどの程度学生時代に身につけておいてほしいですか。

	回答数	比率
身につけておいてほしい	140	77.3%
どちらかと言えば身につけておいてほしい	41	22.7%
どちらかと言えば身につけておかなくてもよい	0	0.0%
身につけておかなくてもよい	0	0.0%
合計	181	100.0%

②主体性・責任感(自己の目標を見定め、その実現や達成の方法を設計し、計画を立てて実行し抜く力):「高い倫理観」の能力要素

	回答数	比率
身につけている	78	43.1%
どちらかと言えば身につけている	94	51.9%
どちらかと言えば身につけていない	7	3.9%
身につけていない	2	1.1%
合計	181	100.0%

②主体性・責任感は、仕事をする上でどの程度学生時代に身につけておいてほしいですか。

	回答数	比率
身につけておいてほしい	123	68.0%
どちらかと言えば身につけておいてほしい	55	30.4%
どちらかと言えば身につけておかなくてもよい	2	1.1%
身につけておかなくてもよい	1	0.6%
合計	181	100.0%

③チャレンジ精神・実践力(課題や困難を冷静に認識し、解決方法を探究し、解決や克服に向けて具体的・挑戦的に取組む力):「高い倫理観」の能力要素

	回答数	比率
身につけている	68	37.6%
どちらかと言えば身につけている	101	55.8%
どちらかと言えば身につけていない	11	6.1%
身につけていない	1	0.6%
合計	181	100.0%

③チャレンジ精神・実践力は、仕事をする上でどの程度学生時代に身につけておいてほしいですか。

	回答数	比率
身につけておいてほしい	107	59.1%
どちらかと言えば身につけておいてほしい	73	40.3%
どちらかと言えば身につけておかなくてもよい	1	0.6%
身につけておかなくてもよい	0	0.0%
合計	181	100.0%

④相互理解・コミュニケーション能力(異なる文化や価値観の多様性を理解し、相互を尊重しつつ連携し、相互理解の促進に取り組む力):「高い倫理観」及び「幅広い教養」の能力要素

	回答数	比率
身についている	112	61.9%
どちらかと言えば身についている	60	33.1%
どちらかと言えば身についていない	7	3.9%
身についていない	2	1.1%
合計	181	100.0%

④相互理解・コミュニケーション能力は、仕事をする上でどの程度学生時代に身につけておいてほしいですか。

	回答数	比率
身につけておいてほしい	142	78.5%
どちらかと言えば身につけておいてほしい	39	21.5%
どちらかと言えば身につけておかなくてもよい	0	0.0%
身につけておかなくてもよい	0	0.0%
合計	181	100.0%

Ⅲ. 本学に対するご意見等

自由記述のため割愛

3. 総括

選択肢の変更により、過年度と単純な比較はできないが、総じて良い結果であると考えられる。

なお、就職先評価よりも卒業生の自己評価が相対的に低いことは過年度からの共通事項である。

本アンケート及び企業との意見交換に基づく検討の結果、次のとおり教育活動の改善等を行っていく。

・主体的に自分を言語化する能力や学修成果と自己アピールの強化については、各授業や課外活動において、振り返りによる言語化とフィードバックを強化していく。

・専門分野の知識・能力の深化と活用や実践的な経験、コミュニケーション能力とプレゼンテーション力の向上については、新カリキュラムや実学教育開発の取り組みにより、すでに教育活動に反映され、今後の改善が見込まれている。